

十勝連携地域政策展開方針 [概要]

地域の現状・課題 (十勝連携地域)

産業	農業 (輸入農畜産物の増加などによる農畜産物価格の低迷、資源循環型農業の推進による更なる低コスト化) 林業 (森林認証の取得などによる森林資源の循環利用の推進、公共建築物等における木材利用の推進) 水産業 (漁業資材価格の高騰や魚価の下落が経営を圧迫、水産物の付加価値向上) ものづくり (新商品の開発や製品の付加価値化、海外も視野に入れた販路拡大) 商業 (中心市街地のにぎわいの低迷、地域商業の活性化) 観光 (観光資源が広域に分散、日帰り・通過型観光が主体で夏季に集中)
暮らし	環境 (野生鳥獣による農林業被害の増加、豊富に賦存する再生可能エネルギー資源の活用) 医療 (郡部における医師や看護師不足など地域間格差への対応) 防災 (東日本大震災の教訓を踏まえた大災害への備えの強化)
社会基盤	道路 (空港・港湾とのアクセス強化、高速交通ネットワークの整備) 空港・港湾 (とかち帯広空港の機能拡充、十勝港の整備促進)



(地域のめざす姿)

～ 売り込む・呼び込む・生きる～ 高速交通ネットワークで結ばれる道東の拠点「十勝」

主な施策の展開方向

たくましい農林水産業の展開
 ・基幹産業である農業の充実・強化
 ・食品等の安全・安心の確保
 ・農畜産物の付加価値向上
 ・林業・木材産業の振興
 ・活力ある水産業の振興と水産物の付加価値向上
 ・エゾシカ対策の総合的な推進

創造性あふれる産業の推進
 ・地域農畜水産物を活用した食品工業の振興と食料クラスターの形成
 ・ものづくり産業の立地促進
 ・建設業の経営力強化などの促進

地域資源をネットワーク化した観光の振興と交流の促進
 ・「食」をはじめとする豊かな観光資源のネットワーク化
 ・観光情報の発信とホスピタリティ
 ・移住などの地域交流や道内他圏域との広域観光の促進に向けた受入体制の整備

いきいき暮らせる地域社会の形成
 ・安心していきいき暮らせる地域づくり
 ・集落対策の促進
 ・中心市街地の活性化

地球環境に配慮した持続的社会的形成
 ・地域から取り組む地球環境の保全
 ・省エネルギーの取組の推進
 ・環境に配慮した経済活動の推進
 ・多面的機能を発揮する森林等の保全

地域の資源を生かした再生可能エネルギー等の普及
 ・地域の資源を生かした再生可能エネルギー等の普及

「減災」を基本とした災害に強い地域づくり
 ・「減災」を基本とした災害に強い地域づくり

生命(いのち)と暮らしを守り我が国の食料供給と産業を支える交通・情報ネットワークの形成
 ・交通ネットワークの整備促進
 ・情報ネットワークの形成

地域重点プロジェクト

「食の拠点」とかちプロジェクト [全域]

- ・十勝の「食」の付加価値の向上
- ・海外を視野に入れた販路の拡大
- ・食料の生産・供給拠点の形成に向けた取組の促進

「観光ネットワーク」とかちプロジェクト

[全域]

- ・食材王国十勝の「食」を生かした観光資源のネットワーク化
- ・十勝の風土や美しい景観・人とのふれあいを大切にした観光の充実
- ・高速交通ネットワークを生かした観光客誘致

「環境フロンティア」とかちプロジェクト

[全域]

- ・十勝の豊富な潜在資源を生かした再生可能エネルギー等の利活用の促進
- ・十勝流エコライフの定着・促進
- ・多面的機能を有する森林の循環利用の促進